

平成20年第4回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
<p>14番 七戸 輝彦 (一問一答方式)</p>	<p>1. 地上デジタル放送への円滑な移行推進について</p> <p>2. 行財政改革の中で休止、凍結、縮小する事業は</p> <p>3. 勸奨退職制度について</p>	<p>(1) 難視聴地域への対策はどのように考えているのか。</p> <p>(2) 高齢者・障害者へのきめ細かな受信説明会の実施を総務省は掲げているが、洞爺湖町ではどのように取り組むのか。</p> <p>(3) 町所有の建物の影響により受信障害を及ぼす恐れのある世帯の把握や受信障害対策についてはどのように取り組むのか。</p> <p>(4) 地デジ移行に伴い、「工事が必要」などと言葉巧みに高齢者に近づき、工事費を振り込ませるなどの被害が全国で発生している。これらの対策は考えているか。</p> <p>(5) 大量廃棄が予想されるアナログ機器について、リサイクル対策、不法投棄防止対策は考えているか。</p> <p>(6) 経済的に困窮している世帯への国、道からの支援は具体化されているか。</p> <p>(7) テレビ放送開始以来50年以上が経過し、住民にとってテレビ放送は生活に欠くことの出来ないものとなっている。場合によっては町独自の支援策も必要と思うが、その検討はされているか。</p> <p>(1) 近い将来、中止・凍結・縮小する事業は考えているか。</p> <p>(1) 勸奨退職制度のもつ意味と、本年度の状況について。</p>	

平成20年第4回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
<p>11番 宮田 敏夫 (一問一答方式)</p>	<p>1. 有害鳥獣駆除事業について</p>	<p>(1) 現況と事業効果の認識は。 (2) 町内の捕獲従事者は、高齢化などで減少しているのではないか。 (3) 町内でのアライグマの捕獲、目撃情報はるか。 (4) アライグマ対策をすべきと考える。</p>	
<p>10番 五十嵐 篤雄 (一問一答方式)</p>	<p>1. 学校支援地域本部事業に関して</p> <p>2. 全国学力テスト(調査)に関して</p> <p>3. 環境モデル都市の指定について</p>	<p>(1) この事業に取り組むことが、洞爺湖町の教育にどのような効果を生むのか。 (2) 北海道教育委員会と事業契約を結ぶとされているが、具体的にどんな契約内容なのか。 (3) どのような組織が作られ、どのような役割を果たすのか。また、どのような地域支援を考えているのか。人材は確保できるのか。 (4) 校外での支援や学校行事の支援は歓迎されても、授業に関するものは、学校側との調整が必要であり、混乱しないか。 (5) 事業導入のスケジュールは、地域本部はどの単位で作るのか。費用は、全額国費で賄われるとされるが、どのようなものと考えているのか。</p> <p>(1) 去年の結果と比較しての感想は、学科(知識・活用)・生活習慣・学習環境ごとにどうか。 (2) 北海道教育委員会からの学校改善支援プランが示されたと思いますが、町はどうか対応し、各学校にどう指導したのか。それらの効果が、今年の結果に反映しているのか。 (3) 今年の結果を踏まえ、教育委員会として新しく取り組むものは何か。学校の取り組むことで要望されていることはないか。</p> <p>(1) 9月の定例会で指定を目指すと答弁をいただいておりますが、どのような経過になっているのか。</p>	

平成20年第4回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
<p>12番 立野 広志 (一問一答方式)</p>	<p>1. 年の瀬を迎え雇用と中小企業を守る緊急対策について</p> <p>2. 行政の不祥事の対応や町民要望に対する説明責任について</p> <p>3. 国保税滞納に関わる資格証明書の取扱いについて</p>	<p>(1) 町内経済(産業別雇用と営業)の現況と見通しの認識は。</p> <p>(2) 失業者の実態把握。</p> <p>(3) 行政としての失業者対策を抜本的に拡充すべきでは。</p> <p>(4) 資金繰りの困難から企業倒産を増大させてはならない。</p> <p>(1) 高額療養費問題の対応について。</p> <p>(2) 住民からの苦情や要望への対処について。</p> <p>(1) 資格証明書発行の経緯はあるか。</p> <p>(2) 発行の際の要件、定義は。</p> <p>(3) 子どもや高齢者世帯についての対応は。</p>	
<p>3番 松井 保明 (一問一答方式)</p>	<p>1. 低炭素(CO2削減)社会を目指しての町づくりについて</p> <p>2. 虻田地区の火葬場の増改築について</p>	<p>(1) 低炭素(CO2削減)社会をむかえるにあたり、町としての認識と考え方について。</p> <p>(2) 低炭素社会をむかえ、今後の町づくりの中で大きな政策課題となることから「まちづくり基本構想」の見直しが必要と思われるが、町としての考えは。</p> <p>(3) 「太陽光発電エネルギー」を町内の公共施設(学校、保育所、体育館、その他)での利活用や家庭、事業所での利用に対しての支援策について町の考えは。</p> <p>(1) 西いぶり広域連合として取り組む事業(火葬場)について町としての考えは。</p> <p>(2) 今後洞爺地区住民の利用増を求めることから、大幅な増改築(トイレも含め)が必要と思われるが町としての考えは。</p>	

平成20年第4回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>17番 千葉 薫 (一問一答方式)</p>	<p>1. 平成18年度から5カ年にわたって実施される行財政改革の実施状況について</p> <p>2. 地域に担当職員を置いてはどうかという案件があったが、どのように検討がされたのか</p> <p>3. 道立虻田高校と町立洞爺高校について、今後どのような方針で臨むのか</p>	<p>(1) 6項目に分けて推進することを掲げているが、その実施状況及び現況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 公共駐車場に料金または協力金などの名目で収入を図れないか。</p> <p>(1) 以前にも一般質問として出されており、検討をするということだったが、2年程経過するが、状況が見えていない。地域とのパイプ役となることもあるが、地域の活動において役場職員の参加も大事なことであると思うがどうか。</p> <p>(1) 町としては道立虻田高校の存続を願い、色々な面で支援をしているが、町立洞爺高校においても大きな財政負担をしている。どのような姿が良いのか方向性を示すべきと思うが。</p>	
<p>2番 越前谷 邦夫 (一問一答方式)</p>	<p>1. 平成21年度予算編成について</p> <p>2. 洞爺地区の町づくり総合計画について</p>	<p>(1) 骨格、政策予算、自主財源の確保についての具体的施策と行財政改革について。</p> <p>(2) 編成に伴う基金の取り崩しはありえるのか。その額の見通し。</p> <p>(3) 税収増対策の具体的基本戦略を伺いたい。</p> <p>(4) 協働の町づくりを進めるのに、住民に対する協力策と行財政健全化計画を伺いたい。</p> <p>(1) 洞爺地区の将来像と振興策を伺いたい。</p>	